# レース報告

[1]大会名　今治伯方島トライアスロン 2022
(2022JTUトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ対象大会)

[2]開催日 2022 年 9 月 4 日(日)
スタート 09:00(10 人 5 秒ローリングスタート)

[3]開催地　愛媛県今治市伯方島一帯

[4]競技情報　スイム 1.5km (750m×2 周)、バイク 38.4km (12.8Km×3 周)、ラン10km
(3.3Km×3 周)スタンダードディスタンス

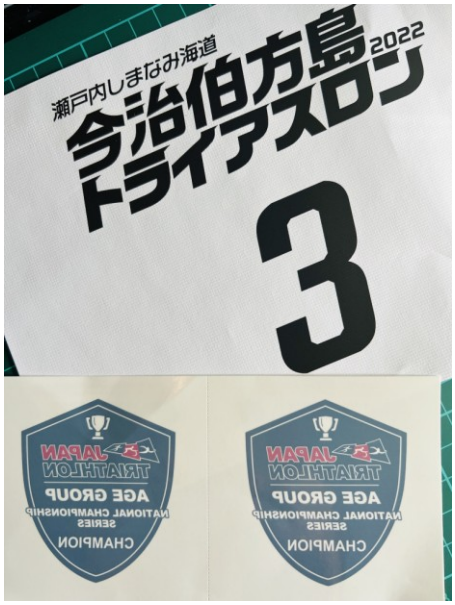
[5]大会結果　総合9位　年代別 1 位

＜50-54 歳男子＞
1位 福元 哲郎(広島)、2 位 青木哲哉(鳥取)、3 位 亀山智之(広島)

【感想と想い】
　ランキングイベントで大切な大会になります。
春から痛めている足底筋膜炎も和らぎだしたとき、新たに反対側の足を痛め、これが治りきらず誤魔化しながらレースに挑む形になっています。悪化させないように走れる技術はあるので、スイムとバイクでレースの比重を置き、ランでどこまで落ちるかを最大限粘る作戦でした。
　結果的には台風まじかの予想を裏返すピーカンの天気で、高温多湿のきつい猛暑下でのレースとなり、一部上位陣を除けば全体のペースも落ち、3 位でバイク終了し、フィニッシュで総合 9 位と圧倒的な落ち込みには見えない形で終えました。
　50 歳になり、若い時のレースとは違うやり方で機材やアイテムをルール内でうまく利用し自分をゴールまで運ぶ。そのことを想えば、途中でいろんなアクシデントやトラブルが起こるトライアスロンも追及し甲斐があり、ここが面白さともいえることになる。今回 SNS ではそのたくさんのトラブルもあったがひとつ、またひとつと対処しレースを進めたことを記しました。
　佐渡で開催されている日本最長の大会に挑んでいる仲間にも、「トライアスロンは 100%アクシデントが起こる！これをどう対応するかです。」と伝えていました。その通りだったと、その選手は今回途中棄権されました。心で準備しておくこと、予想しておくことで回避できることもあります。経験と冷静さで対応できること。これがトライアスロンライフから学んでいることです。
　ベテランらしいレースが若人のレーススタイルを超えることがあります。それを楽しむことで若い選手、頑張っている選手(人)たちに伝えていきたいと思います。
　今ワクワクしています。10 月末の国内シーズン最終戦の日本選手権(宮崎シーガイヤ大会)、そして 11 月 26 日の世界選手権に向けて予祝(良いイメージを作っておく)し迎えたいと思います。そのために日常を大切に積み上げていきたいと思います。

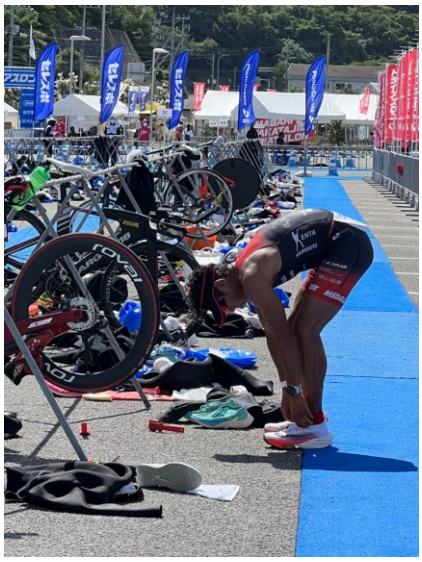
プロマインドトライアスリート　福元テツロー


i'm into imabari!
今治伯方島トライアスロン
表彰状
スタンダードの部
年代別 男子50-54歳
第一位
福元 哲郎 殿
記録 2時間19分25秒
今治伯方島トライアスロン2022実行委員会
会長 徳永 繁樹


瀬戸内しまなみ海道
今治伯方島
トライアスロン
2022
3
JAPAN TRIATHLON
AGE GROUP
NATIONAL CHAMPIONSHIP SERIES
CHAMPION










今治伯方島トライアスロン
今治伯方島
トライアスロン
160
308
25
今治伯方島
2022
トライアスロン

